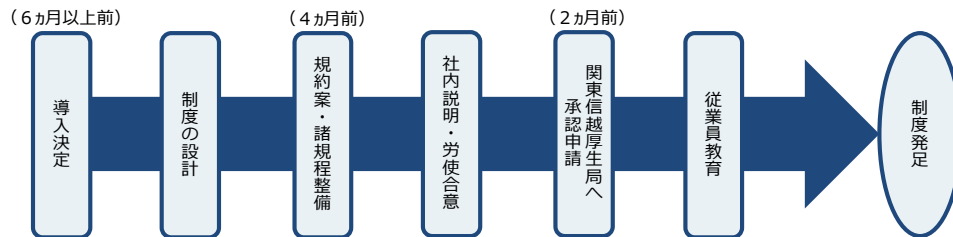


導入スケジュール（イメージ）



実際の導入にあたっては、規約の作成、労使合意、厚生局の審査状況などにより上記日程から変動する場合があります。
 ※ 1：制度施行 4ヵ月前までに、設計内容（加入対象者、掛金算定方法等）を決定する必要があります。
 ※ 2：制度施行 2ヵ月前までに、規約承認にかかる本申請を行います。それまでに申請書類の準備・作成が必要となります。
 ※ 3：上記は一般的な導入スケジュールですが、設計内容や個別事情によっては 1 年以上要する場合があります。

事務費

制度の導入および運営にあたっては、制度導入一時金や運営管理料が発生します。

加入者 25名 の場合 (年間／税別)	初年度： 26. 2万円	加入者 50名 の場合 (年間／税別)	初年度： 44. 4万円
	次年度以降： 13. 2万円		次年度以降： 26. 4万円

※資産管理機関（日本カストディ銀行）への資産管理報酬も含まれています。上記とは別に投資教育費用等が発生します。

導入にあたっての注意事項

- 運営管理機関はフコク生命となります。
- フコク生命による制度説明や運営サポートは状況に応じてWEB会議等を活用させていただきます。
- 個社ごとの設計項目は労使合意および関東信越厚生局における規約承認が必要です。
- 制度内容の周知や投資教育は法令上、事業主の努力義務となります。
- 掛金は毎月17日（土日祝日の場合は前営業日）に払い込みしていただきます（掛金および事務費は送金扱い）。前納、後納、まとめ払いはできません。
- 退職給付制度としての導入を前提とし、全員加入を原則とさせていただきます。
- 従業員25名以上の企業さまからお引き受けさせていただきます。

- 本資料は、フコク総合型プランと企業型確定拠出年金に関する情報提供を目的として作成したものであり、記載内容は2024年4月現在のものです。
- 法令などの改正、金融情勢の変化などにより、本資料に記載された内容は予告なしに変更されることがあります。

富国生命保険相互会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-2
 フコク生命のホームページ <https://www.fukoku-life.co.jp>

フコク総合型プラン 確定拠出年金のご案内

～ 企業型DC導入を検討してみませんか？ ～



HelloKitty

© 2024 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L651299

企業型DCってなに？

大企業しか導入できないのでは？

コスト負担が大きいのでは？

事務担当者の負担が大きいのでは？

社内規程の整備や
行政対応が大変？

フコク総合型プランで 企業の発展と従業員の老後資産形成を応援します

企業型確定拠出年金のパフレットです。
 制度の仕組みや「フコク総合型プラン」の特長と概要についてご案内しています。
 ※ DC（Defined Contribution Plan）＝確定拠出年金

解説動画

フコク総合型プランについて解説している
 動画もあります。
 このパンフレットと合わせてご覧ください。



人と人の間に
フコク生命
 THE MUTUAL

企業型DCを導入して福利厚生制度を充実させましょう

フコク総合型プランの特長

1 簡単な制度設計

複数の企業が同じ規約を共有する総合型プランでは、基本項目があらかじめ定まっています。個社ごとの設計項目は限定されており、時間をかけずに制度を導入することができます。

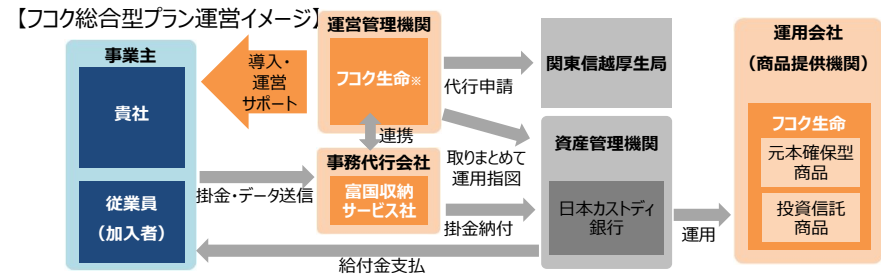
主な設計項目	内容
加入対象者	原則、厚生年金被保険者全員が加入対象となります。 (役員、パートタイマー等一部の従業員を加入対象外とすることも可能ですが、当局判断により代替措置が必要となる場合があります。)
資格喪失年齢	定年年齢で固定となります。 (例) 定年年齢が65歳であれば資格喪失年齢は65歳
掛金算定方法	一律定額(5,000円以上で拠出限度額の範囲内で決定)となります。
事務費の負担	会社負担となりますが、一部費用(運用商品にかかる手数料、給付手数料、移換手数料や運用指図者(掛金拠出がない60歳超の元加入者)の運営管理料)は本人負担となります。
導入時期	弊社が内定通知書を受領してから6カ月後に制度開始が可能です。
その他	事務費、運用商品ラインアップや定例異動事務は、所定の内容で固定となります。

2 充実のサポート体制

- 社内規程の整備、行政対応、アフターフォローまでフコク生命がサポートします。
- 従業員さまが主体的に資産運用に取り組めるよう、各種情報提供、研修コンテンツも充実しています。※一部有償のコンテンツがあります。

3 豊富な運用商品

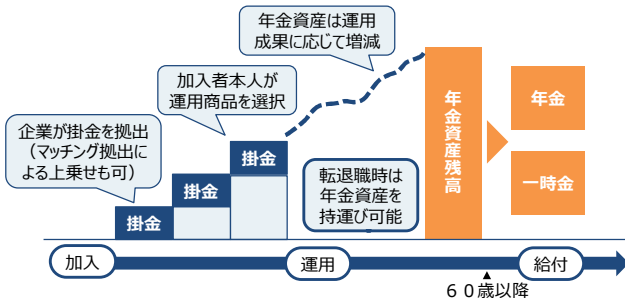
信託報酬の低いインデックス(パッシブ)ファンドを中心としており、投資経験の少ない方から多い方までご満足いただける多種多様な商品ラインアップとなっています。



※運営管理業務の一部を日本インベスター・ソリューション・アンド・テクノロジー株式会社 (JIS&T) および確定拠出年金サービス株式会社 (DCPS) に再委託しており、加入者向けにWEB・コールセンターサービスを提供します。

企業型DCの仕組み

毎月決まった掛金を企業が個人ごとの専用口座に拠出し、提示された運用商品の中から加入者自身が運用指図を行い、将来の受取額は運用実績によって決まるという仕組みです。



掛金の拠出限度額(月額)		税制優遇	
他の企業年金等※1に加入していない	55,000円	拠出時	課税対象外かつ社会保険料などの算定対象外
他の企業年金等※1に加入している	55,000円 - 他制度掛金相当額※2	運用時	運用益は非課税 ※特別法人税の課税対象ですが、現在課税凍結中
		受給時	年金: 公的年金等控除 一時金: 退職所得控除

※1. 確定給付企業年金、厚生年金基金等
※2. 他の企業年金等における標準的な給付に必要な金額(≒平均保険料)であり、企業によって(給付区分ごとに)異なります。

導入メリットと留意点

企業および従業員の双方にメリットがあります。

企業にとって	
メリット	- 掛金、事務費は全額損金算入 - 資産運用リスクを負わない - 将来の掛金負担の予測が容易 - 従業員のモチベーション向上 - 新規人材確保に効果的
留意点	- 事務費、事務負担が発生 - 加入者向け投資教育が必要(努力義務)

従業員にとって	
メリット	- 老後資産形成に適している - 年金資産残高が明確で個人別に保全 - 個人資産の持ち運びが可能 - 自分に合った運用スタイルを選択 - 税制優遇
留意点	- 原則60歳まで現金引出不可 - 運用実績による資産増減は自己責任

運用商品ラインアップ

元本確保型3本、投資信託17本の合計20商品を厳選して取り揃えています。これらを組み合わせることで加入者が自分にあった運用スタイルを確立できます。

元本確保型

カテゴリー	商品名
生命保険	● フコクDC積立年金(5年)/(10年)
定期預金	● みずほDC定期預金(1年)

投資信託

インデックス(パッシブ)ファンド: 投資する対象資産全体の動きを示す指標に連動する成果を目指すファンド
アクティブファンド: 投資する対象資産全体の動きを上回る成果を目指すファンド

カテゴリー	商品名	
	インデックス(パッシブ)ファンド	アクティブファンド
国内債券	● 野村国内債券インデックスファンド・NOMURA-BPI総合(確定拠出年金向け)	● フコク日本債券ファンド
国内株式	● 年金インデックスファンド日本株式(TOPIX連動型)	● フコク日本株式ファンド ● フコクSRI(社会的責任投資)ファンド
外国債券	● 三井住友・DC外国債券インデックスファンド ● 三菱UFJ・DC外国債券インデックスファンド ● インデックスファンド海外新興国(エマージング)債券(1年決算型)	—
外国株式	● DCタイワ外国株式インデックス ● ステート・ストリート・DC外国株式インデックスオープン ● インデックスファンド海外新興国(エマージング)株式	—
国内REIT	● DC・タイワJ-REITオープン	—
外国REIT	● 野村世界REITインデックスファンド(確定拠出年金向け)	—
バランス型	● フィデリティ・ターゲット・デート・ファンド(ベシッ ク)2030/2040/2050※当運用商品は1本でカウント	● フコク株大河20・50・75

運用商品の詳細は右記二次元コードからご確認ください。

